|  |
| --- |
| **２０７４．危険物積荷一覧情報呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＤＬＲ１１ | 危険物積荷一覧情報呼出し |

１．業務概要

「危険物積荷一覧情報出力（ＤＬＲ）」業務に先立ち、積載予定船舶コード、積出港コード、ＣＹコード及びＣＹカット年月日単位（以下、「呼出し条件」という。）に危険物積荷一覧情報を呼び出す。

２．入力者

船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者がＣＹの場合、入力されたＣＹコードが、入力者が管理する保税地域であること。

③入力者が船舶代理店の場合、入力された積出港において、入力された船会社との受委託関係がシステムに登録されていること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）危険物積荷一覧ＤＢチェック

入力された積載予定船舶コード、積出港コード、ＣＹコード及びＣＹカット年月日に対する危険物積荷一覧ＤＢが存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）危険物積荷一覧情報呼出編集出力処理

危険物積荷一覧ＤＢより危険物積荷一覧情報呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

　　　　以下の場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

①呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合。

②「危険物明細情報登録（ＤＤＲ）」業務により、登録完了されていない場合。

③出力された情報の他に出力対象となる情報が存在する場合。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 危険物積荷一覧情報呼出情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

（１）入力者がＣＹの場合は、呼出し条件に紐づく全情報を出力する。

（２）入力者が船会社の場合は以下の通りに出力する。

①ＤＣＲ業務で「運航船会社」に登録された利用者の場合は、呼出し条件に紐づく全情報を出力。

②本船利用船会社の場合は、当該船会社に紐づく情報のみを出力。

（３）入力者が船舶代理店の場合は、入力された「船会社」との受委託関係が登録されていること。

　　①受委託関係のある船会社が「運航船会社」の場合は、呼出し条件に紐づく全情報を出力。

　　②受委託関係のある船会社が「本船利用船会社」の場合は、当該船会社に紐づく情報のみを出力。

（４）ＮＶＯＣＣの場合は、入力者のＮＶＯＣＣコードに紐づく情報のみを出力